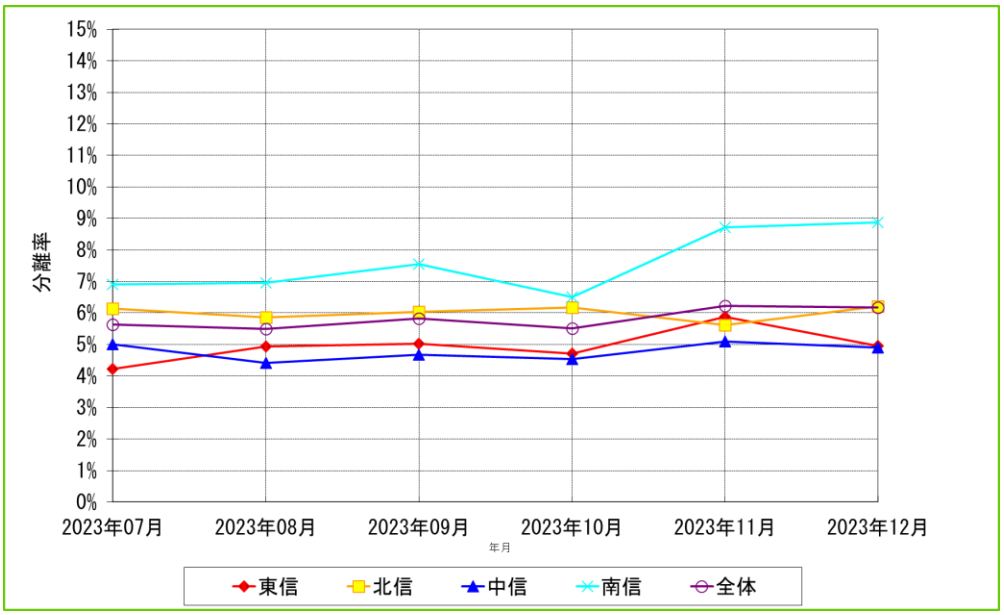
長野県各地区の耐性菌分離率

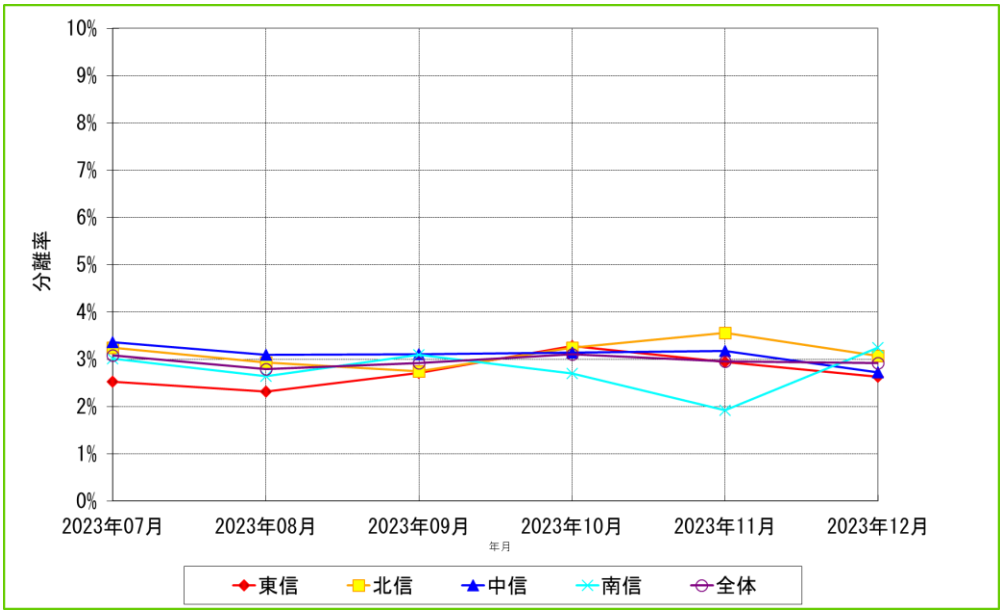
- 対象期間　：2023年7月～2023年12月の6ヶ月間
- データ集計日　：2024年1月26日
- 集計対象施設数　：61施設

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌（MRSA）



	2023年07月			2023年08月			2023年09月			2023年10月			2023年11月			2023年12月		
	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率
東信　計	948	40	4.22%	1035	51	4.93%	995	50	5.03%	977	46	4.71%	783	46	5.87%	987	49	4.96%
北信　計	1482	91	6.14%	1570	92	5.86%	1492	90	6.03%	1506	93	6.18%	1516	85	5.61%	1564	97	6.20%
中信　計	1338	67	5.01%	1520	67	4.41%	1350	63	4.67%	1434	65	4.53%	1415	72	5.09%	1507	74	4.91%
南信　計	1130	78	6.90%	1137	79	6.95%	1166	88	7.55%	1185	77	6.50%	1148	100	8.71%	1139	101	8.87%
全体　計	4898	276	5.63%	5262	289	5.49%	5003	291	5.82%	5102	281	5.51%	4862	303	6.23%	5197	321	6.18%

第三世代セファロスポリン耐性大腸菌



	2023年07月			2023年08月			2023年09月			2023年10月			2023年11月			2023年12月		
	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率
東信　計	948	24	2.53%	1035	24	2.32%	995	27	2.71%	977	32	3.28%	783	23	2.94%	987	26	2.63%
北信　計	1482	48	3.24%	1570	46	2.93%	1492	41	2.75%	1506	49	3.25%	1516	54	3.56%	1564	48	3.07%
中信　計	1338	45	3.36%	1520	47	3.09%	1350	42	3.11%	1434	45	3.14%	1415	45	3.18%	1507	41	2.72%
南信　計	1130	34	3.01%	1137	30	2.64%	1166	36	3.09%	1185	32	2.70%	1148	22	1.92%	1139	37	3.25%
全体　計	4898	151	3.08%	5262	147	2.79%	5003	146	2.92%	5102	158	3.10%	4862	144	2.96%	5197	152	2.92%

長野県各地区の耐性菌分離率

- 対象期間　：2023年7月～2023年12月の6ヶ月間
- データ集計日　：2024年1月26日
- 集計対象施設数　：61施設

多剤耐性緑膿菌（MDRP）

	2023年07月			2023年08月			2023年09月			2023年10月			2023年11月			2023年12月		
	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率
東信 計	948	0	0.00%	1035	0	0.00%	995	0	0.00%	977	0	0.00%	783	0	0.00%	987	0	0.00%
北信 計	1482	0	0.00%	1570	0	0.00%	1492	0	0.00%	1506	0	0.00%	1516	0	0.00%	1564	0	0.00%
中信 計	1338	1	0.07%	1520	0	0.00%	1350	0	0.00%	1434	0	0.00%	1415	0	0.00%	1507	0	0.00%
南信 計	1130	0	0.00%	1137	0	0.00%	1166	0	0.00%	1185	0	0.00%	1148	0	0.00%	1139	0	0.00%
全体 計	4898	1	0.02%	5262	0	0.00%	5003	0	0.00%	5102	0	0.00%	4862	0	0.00%	5197	0	0.00%

抽出条件・統計処理

・対象期間の入院患者を対象とする。

・重複処理は患者IDが同じ場合1件とカウントする。

・耐性菌の分離率＝[(菌分離患者数）÷(検体提出患者数)]×100(%)

・過去月分の分離データは集計日以降に送信されたデータも含む。

（過去のレポートデータと異なることがありますが、ご了承ください。）

信州インフェクションコントロールサーベイランスシステム（SICSS）　耐性菌判定基準

菌名	概要	微量液体希釈法	ディスク拡散法
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌（MRSA）	MPIPCが“R”の*Staphylococcus aureus*（またはCFXがディスク拡散法で“R”）、又は　選択培地でMRSAと確認された菌	MPIPC≧4μg/mL	MPIPC≦10mm CFX≦21mm
多剤耐性緑膿菌（MDRP）	下記条件をすべて満たす*Pseudomonas aeruginosa* ・カルバペネム系が″R″ ・アミカシンが″I″か″R″ ・フルオロキノロン系が″R″（LVFX、CPFXのいずれか）	IPM、 MEPM≧8μg/mL AMK≧32μg/mL LVFX≧8μg/mL CPFX≧4μg/mL	IPM、MEPM≦15mm AMK≦16mm LVFX≦13mm CPFX≦15mm
第三世代セファロスポリン耐性大腸菌	CTX、CTRX、CFPMのいずれかが″I″か″R″、又はCAZが″R″の*Escherichia coli*	CTX≧2μg/mL CTRX≧2μg/mL CFPM≧16μg/mL CAZ≧16μg/mL	CTX≦25mm CTRX≦22mm CFPM≦17mm CAZ≦17mm